

学問への扉

第7回（高野分）

大阪大学 高野祐輝

ytakano@cy2sec.comm.eng.osaka-u.ac.jp

発表について再掲

発表

- ・ 7月28日は終日発表
- ・ 12分発表 + 質疑応答 3分
- ・ オンライン予定

発表順番ガチャ

レポート課題

レポート課題

- ・ チームで取り組んだ内容について技術的な解説
 - ・ 一人、A4で1.5～3枚目安
- ・ 講義で説明した隔離技術について技術的な解説
 - ・ 一人、A4で1～2枚目安
 - ・ 分からなかった場合は、どこが分からなかったかを明確にすること
(分からなかった点が明確にしてあれば良い)
- ・ 高野分の感想
- ・ ページ数は上より多くても良い

締め切り

- ・ 8月15日 23:50 (JST)
- ・ ※JSTは日本標準時の略

発表の構造

注意点

- ・ 総論の説明後に、各論に入る
 - ・ まず大枠を話す
 - ・ いきなり詳細な説明をしない
- ・ 研究発表では、何故それに取り組んだかのモチベーションの説明も重要
 - ・ どのような真理の探究をしたかったのか？
 - ・ どのような人々の役に立ちたかったのか？

典型的な流れ

- ・ タイトル：発表のタイトルと、発表者の名前、所属を載せる
- ・ 目次：スライドの目次を載せる
- ・ （簡単な結論）：ここで簡単な結論がある発表もある。結構わかりやすい
- ・ はじめに：発表内容の背景となる知識やモチベーションの説明を行う
- ・ 関連研究：自分たちの発表と関係する分野と、自分たちの発表のつながりを説明
- ・ 実際の中身：実際に行ったことについて詳細を説明。ここがメインで全体の6～7割の分量
- ・ まとめ：まとめと今後の課題を載せます

実例

- ・ 実際の発表デモを行います